

祇園小学校 校長だより（第66号） 令和2年度第7号 令和2年7月1日

校訓 「高い理想 清い心 熱い想い」 文責 校長 中原弘之

学校教育目標 「学校と地域を愛し、知・徳・体の調和のとれた児童の育成」

校区内を巡ってみて

6月25日（木）の早朝から朝に降った大雨で、相浦川や早岐川では一時、氾濫危険水位を上回ったり、市内各地で土砂崩れが発生するなどの被害がありました。本校校区を巡って見ましたが、河川下流の松川町ホテル三容付近、祇園町バス停付近、中央公園付近は、流れが急で水位が高くなっているものの、越水するという感じではありませんでした。佐世保川下流もゆっくりと流れ、水位に余裕がありました。また、低い場所へ水が流れ込む場所はあったものの、通行できないという感じではありませんでした。土砂災害の報告もありませんでした。本校校区においては、大雨による大きな影響はありませんでしたが、今後も大雨を始めとする災害には注意を払っていきたいと思っています。

小学生の安全な通行

事故回避能力や判断能力の未熟な小学生のうち、中学生や大人とは違った通行をするよう指導しています。具体的には、トンネル（勝富町～須佐神社）や国道の横断歩道、人通りの少ない道路（高天町マンション建設現場付近～ホテルビプロス付近など）は、小学生以下の子どもだけで通ることがないように指導しています。少しでも遠くなっても、より安全で人通りの多い道や国道の陸橋を通ることを今後も指導していきます。

熱中症の予防

気温に加え湿度の高い日も続きます。熱中症予防のため、次のことをご確認ください。放課後や学校が休みの日の過ごし方も含め、留意点を記載しています。

- ①こまめな水分補給（のどがかわいていなくても飲む。社会体育等汗をたくさんかいたら塩分も補給する。）
 - ②30分に1回休憩（体温を下げるために休む。エアコンや日影を効果的に利用する。）
 - ③服装に気をつける（薄着で風通しのよいものを。帽子も大切。）
- ※栄養・睡眠・休養を十分にとり、規則正しい生活が何より大切です。

祇園歴史の旅（その66）「6周年の祇園小とその時代」

祇園小学校沿革史によると、平成19年11月14日県よい歯の学校努力賞受賞、12月8日市健康推進校受賞、平成20年1月26日市歯健康優秀校受賞とあります。健康教育、歯の健康教育の成果が認められたときでした。

また、インターネット記事によると、当時の主な出来事は次のとおりです。平成19年4月24日全国学力テスト43年ぶりに実施、5月10日熊本市慈恵病院に赤ちゃんポスト設置、7月29日参院選自民大敗民主第1党に、8月9日サブプライムローン焦げ付き世界同時株安、9月12日安倍首相辞任表明、9月25日福田内閣発足、10月1日郵政民営化、平成20年1月17日ゆとり教育転換へ。

次回は、「7周年の祇園小とその時代」と題して、7周年年度の祇園小学校の出来事や平成20年4月～21年3月までの日本内外の主な出来事などをご紹介します…。